



私の略歴と技術史

私は1948年1月生まれ、荒川区日暮里に生まれ、同じ荒川区内に中学卒業の前身創立された都立航空工業高等学校・機械工学科に入学した。生活面ではそれほどではなかったが、勉強面では大変厳しい学校であった。

大学の専門科目の勉強を高校生の時代に学んだ(今でもそうである)。高専3年で渡辺孫一郎の『微積分学』がテキストであった。同3年で材料力学・工業力学・水力学を勉強した。材料力学はテイモシエンコのStrength of Materialsがテキストであった。同級生と文学論・人生論も沢山したが、技術とは何か、工学とは何かを口角泡を飛ばして議論した。まだ大学・高専紛争が起こる前である。

数学・物理・3力・5力の砂をかむような講義に相当辟易した。いや理解ができなかった。自分は工学に

向いていないのではないかと大変悩み、もがいた。4、5年になり民間からおいでになった先生方の講義を受け、こんなにも素晴らしい領域なんだと理解できるようになっていった。先生方がどのように技術進歩に企業の中で努力されたかをリアリティーを持って伺えたからに他ならない。

68年に卒業して当時の通産省に勤務した。重工業局重工業課という部署で主に技術導入の審査にかかわった。直属の上司が今沖縄県知事の仲井眞さんだった。入省してまもなく卒業研究の指導教授から高専に助手として戻ってこいと指示があった。1年で通産省を辞して助手になった。その後都立大学(B類という昼夜開講制)に入り卒業した。博士論文は89年に千葉大学でお世話になった。93年にはマサチューセッツ大学(MIT) University of Massachusetts, 略称UMASS, MITではない)で在外研究する機会を得た。工作機械の研究から始まり機械力学・技術史・技術論の研究と教育に従事することができた。

すまいるたうんふれあい亭

6月26日(土)午後1時

社会福祉協議会3階(イトーヨーカドー前) 参加無料



メガネのトラブルに、ご用心を！

梅雨入りして蒸し暑く、汗をかくこの時期は、お使い頂いているメガネに色々トラブルが出やすいものです。お困りの場合は当店にご相談下さい。

①ねじの異常：メガネの「つる」のねじや、レンズを止めている部分のねじがサビたり、動きが固くなったり、折れたりすることがあります。ほとんどの場合は、当店でねじを交換し、調整とクリーニングをすれば解決します。動きが固いのを無理に操作すると、フレームが壊れることがありますので絶対におやめ下さい。当店でご用意しているねじは、高品質な国産のステンレス製ですので、安心してお使い頂けます。ねじが折れている場合は、修理対応いたしません。

②メッキ剥げ・腐食：金属製のメガネフレームで、表面のメッキが剥げて、緑青が出る場合があります。空気中の水分や、汗の塩分が原因で、腐食が進むものです。金属アレルギーや、かぶれを起こす恐れもあるので、使用をお控え下さい。メッキが剥げたフレームは、提携工場にて「再メッキ」を行うことで美しく蘇り、安心してお使い頂けます。元の色とは違う色に仕上げることもできます。なお、最近では、「軽く・サビズ・金属アレルギーを起こさない」チタン製のフレームに人気があります。

③鼻当ての汚れ：空気中の水分や、汗で濡った鼻当ての裏側に埃や垢が溜まり、真っ黒に汚れることがあります。見た目も悪いですし、不衛生です。汚れや傷みがひどい場合には、当店で新品の鼻当てを交換取付いたします。料金は左右ペアで百円〜四百円程度です。ご家庭では、時々メガネを丸ごと水洗いすると、汚れの蓄積を防ぐことができます。その際、お湯や、酸性・アルカリ性の洗剤、固形石鹸等はレンズを傷めるので使用しないで下さい。只今当店で好評販売中の「メガネのシャンプー」をご使用頂くと、どなたでもメガネをやさしく清潔にクリーニングできます。

④レンズの損傷：最近では多くのメガネレンズが軽くて割れにくいプラスチック製ですが、高温(55℃以上)には弱いのでご注意ください。高温下ではレンズが変形して歪んだり、細かい傷(クラック)が入ることがあります。メガネを炎天下の自動車の中に放置したり、サウナの中に持ち込んだりしないで下さい。なお、傷んだレンズは修理できませんので、交換することになってしまいます。



◆メガネのサトウ◆

南千住5丁目43の13【コッ通り】
TEL 03(3806)4930

★休業日のごあんない★

6月：23(水)・29(火)・30(水)
7月：4(日)・7(水)・17(土)・21(水)

★営業時間のご案内★

平日(月〜金)：AM 9時30分〜PM 7時
土・日・祝日：AM 10時30分〜PM 6時

※7月3日は、午後2時で終了いたします。